子曰わく

利に放りて行えば、怨み多し。

（里仁四-四二）

孔先生がおっしゃった

自分だけが得をすることばかり考えて行動していると、友だちや、ほかの人たちにいやな思いをさせることになり、さいごにはお互い怨みあう（相手のことがいやになる）ことになります。